



品種例
・セリフォン
・リアスからし菜 など

栽培カレンダー



カラシナ

栽培のポイント

① 種をまき過ぎない

まき溝は底が平らになるように作り、種子が小さいので、まき過ぎないようにしましょう。乾燥に弱いので、発芽までは水を切らさないようにすることが大切です。

② 間引きはハサミで

間引くときは、株ごと抜き取ると隣り合う株も一緒に引き抜いてしまうことがあるので、根元からハサミで切るのがポイントです。密植にして若どり栽培にするのか、株間を広げて大株を採るのか、2回目の間引き時に判断しましょう。

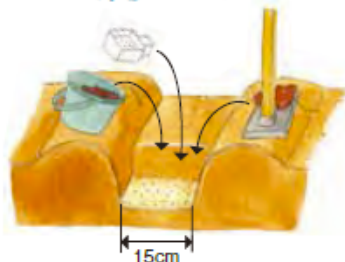
③ 収穫適期を見逃さない

草丈20cmほどになったら、株元から引き抜いて収穫しましょう。育て過ぎると茎葉が固くなるので、適期を見逃さないように。とうが立つ前に、すべて収穫しましょう。

1 元肥入れ・まき溝づくり

〈溝の長さ1mあたり〉
化成肥料：大さじ2杯
堆肥：5〜6握り

15cm幅の溝をつくり、元肥をばらまき、上に10cmほど土をかぶせて底を平らにする

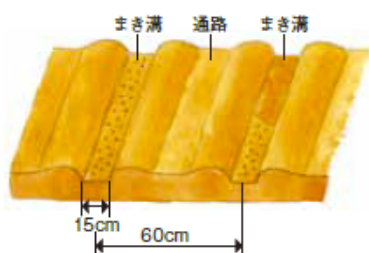


2 種まき

溝幅いっぱいに種をまく。
種と種の間隔は2cmくらい

5mmくらい覆土して
鍬の背で鎮圧する

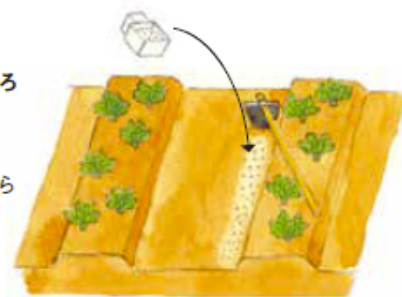
種が小粒なので厚まきにならないように



4 追肥

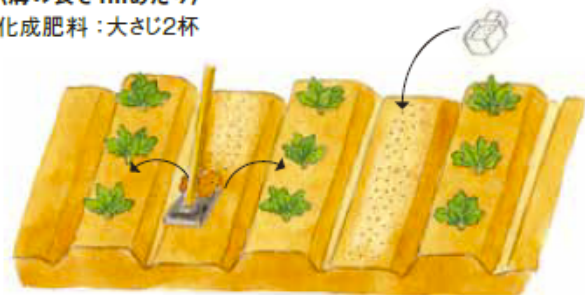
第1回 本葉5〜6枚のころ
〈溝の長さ1mあたり〉
化成肥料：大さじ2杯

列の片側に肥料をばらまき、軽く土と混ぜる



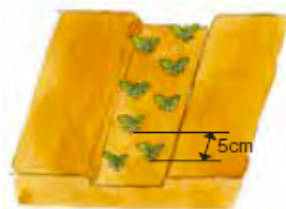
第2回 草丈10〜12cmのころ
〈溝の長さ1mあたり〉
化成肥料：大さじ2杯

列の中央に肥料をばらまき、耕しながら軽く土寄せする



3 間引き

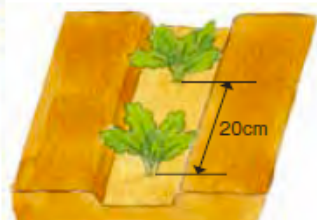
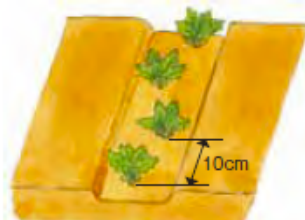
第1回 本葉2〜3枚のころ
5〜6cm 間隔に



第2回 本葉5〜6枚のころ
若どり栽培のときは密植に、大株どりのときは粗植えとする

若どり

大株どり



5 収穫

草丈20cmほどになったら収穫できる

